夕刊
いわき民報
発行所 平市田町63 いわき民報社
社長 野沢武蔵
電話（代表）4161番
© いわき民報社 1960

五市とも定例市会にぎわう

星議員が爆弾発言

木村議員 謝罪せよと騒然

勿来市会

十五日再会の勿来市会は傍聴席が満員だったが一般質問戦では、鈴木議員が農業振興策及び通信網と道路整備、診療所運営、大谷分校廃止問題について。中山議員は五市合併と都市計画について。荒川議員は市の行政区域改正、公明選挙推進について。赤津議員は中学校教科課程改正等について質問、これに対し赤津市長らからそれぞれ答弁があった。ところが、星議員から「市内大会社の某課長が今度の市議選に当って会社の立候補者に投票せぬ者は首にするといきまいているということをきいている。果して事実とすれば公明選挙の今日非常識極まるものではないか」との爆弾的な発言があって、議場は騒然となった。これに対して木村議員が憤激しながら「某大会社の課長といえば私をさしたものに違いない。私はそんなひれつな行為はしていない。いやしくも神聖な議場でしかも多数傍聴者の中でこうした人身攻撃的な言を吐くが如きははなはだけしからん。私は名誉キ損として告発する用意がある。星議員よ、いさぎよく前言を取消して謝罪せよ」と反ばくし、議場は一時、収拾つかぬこんらんにおちいり、赤津議長は直ちに休憩を宣し、事態の収拾を図った。だが問題未解決のまま午後から北郷氏が議長をつとめ一般質問に入った。

星議員 新庁舎を中心とした都市計画はあるのか。

赤津市長 官庁、工場など誘致し新庁舎を中心とした都市計画を着々進めている。

白土議員 人事の交流を実行する意志あるか。学校給食のパン工場建設問題はどうなっているのか。勿来の関今後の観光施設対策について、勿来観光協会は三カ年も総会を招集せぬなど有名無実に等しいが、どうか。

市長 パン工場は今年度は財政が許さぬため予算計上出来なかったが明年度はなんとかしたい。

本多福祉事務所長 養老園は一千九十五万円の予算で国と県の補助で建設することになっている。

渡辺経済課長 勿来の関には観光道路と松川儀には海の家と脱衣場、公衆便所を設ける。問題のクジラの処理場は経営者側で汚水の処理場を作ることになっているから今年は悪臭が発散しないと思う。

荒川議員 観光施設費はほとんど勿来の関の松林（立木）の売払いによって保たれているが本年も伐採するつもりか。

経済課長 今年も約五百石伐採し維持費にあてる方針でいる。

下山田議員 勿来の関の由来は小学生でもわかるように平易に書いたものを関地内に掲げるようにして欲しい。

経済課長 出来得る限り希望に添うようにする。

人事の刷新を考慮

磐城市会も一般質問戦

磐城市三月定例議会五日目の十五日は午前十時から市役所大会議室で開いて提出議案三十五件、請願九件を各種常任委員会に付託。午後から一般質問を行ない、飯塚勝議員は江名港の港域変更を市長、議長名で県議会に請願書を提出しているが地元民のまさつをさけるためにこれを取り下げるよう緊急動議として提出したが、話し合いの結果、動議を取り下げ夜十時一般質問を終った。主なる質疑応答内容次のとおり。

中田武雄議員 中学校屋内体育館の内部設備は父兄の寄付を仰がなければできないのか。

高木教育長 PTAの寄付は好まないところであるが熱意は受けなければなるまい。

金子教育委員長 教委は寄付は要求していない。寄付行為は心苦しいと思うので、こんご十分予算化について努力してゆきたい。

吉田栄次議員 泉駅周辺の都市区画整理事業を早急に実施する考えはないか。

三代市長 泉地区出身市議と相談の上、計画案を急ぎ作成したい。

中田武雄議員 年々衰微じゅく底引き網漁業の振興策について市長の所しんをききたい。振興策の一環として市に独立した水産課を設け指導員を配員する考えはないか。

三代市長 水産商工課の強化については将来十分考慮する。モグリ漁船の取り締りについては関係官署に強く推進するよう要望する。

長瀬大三議員 共同墓地建設の構想があるか。人事の刷新を断行する考えがあるかどうか。

三代市長 共同墓地については適地をあげ目下検討中である。人事問題については全職員がすべての職掌に通じなければならない。方針にそってこんご十分考慮したい。

平窪に鉛筆のシン工場を

上坂議員

一般質問おわる

平市会十五日の午後は上坂、塩（庄）両議員が質問に立ち二日間にわたった十四人の一般質問戦をおわり、提出議案を各部常任委員会に付託した。各部委員会は十六、十七の二日間ひらき、十八日の本会議で採決する。上坂、塩両議員の質問戦は次の通り。

上坂議員 平和都市を宣言している以上、競輪は廃止すべきであり、今後は競輪による財源は当てにできなくなる。そうなると市財政は苦しくなる一方である。地方財政が苦しいのは国の施策が貧弱だからで、ジェット機などの購入に巨費を投じているしわよせの現われだ。平和宣言をした平市は、全国市町村の先頭に立って平和政策を行うべきだが市長はどう考えているか。今年度は県自転車振興会に対し千百八十六万円の交付金を計上しているが、すでに二十九年度から三十四年度までに八千百万円もの交付金を支出している。これはいたずらに競輪ボスを温存させることになりはしないか。平窪の赤井地区の粘土は陶器や鉛筆のシンの材料に有望であることがわかっているのだから、これらの工場の誘致に力を入れて欲しい。労働会館の誘致をどう考えているか。下水道工事のパイプは中心地ほど大きくすべきであるがどうか。人事刷新に便乗し、共かせぎであるからといって、肩たたきしているという声があるが、これはどうなのか。

市長 上坂議員のおっしゃる通り、日本民族のために平和政策に努力し、地方財政の緩和につとめ競輪はなるべく早く廃止したい。労働会館については土地をあっせんし、県とも交渉するつもりだ。

助役 有夫の女子職員に対して退職を強制するようなことはしていない。だが高令者で配偶者のある者は、勤務状態などを勘案し、退職條例もあるので、意向を打診した程度と思う。平窪地区の粘土についてはそれに適する工場を誘致したい。

渡部都市計画課長 下水道は市の中心地は多い時は一日二万トン、普通は七千ー一千トン排出されるものとして設計されている。管の直径は中心地は太くしてあるが、この事業は補助事業のため、管の大きさに制限がある。今後関係方面と接衝して善処したい。

助役 自転車振興会への公付金については上坂議員が心配するほどではない。

塩議員 今年度は市税の調定額の九十八%を見込んでいるが危険性はないか。産業経済費の補助金として五百万円が計上されているが、内容の説明がないのでトラクターでも買うつもりなのか。教育債では赤井中屋内運動場建築に七百万円を計上しているのは多過ぎる。大工場の誘致に努力して欲しい。

市長 二十四日に県で、県下の工場誘致問題について話し合うことになっているので、参加して工場誘致に努力する。

助役 三十五年度は所得が十五%伸びることを見込んだためで心配ないと思う。教育債の七百万円は赤井中のほかに豊間小、六小の改築もふくまれている。

農林水産課長 補助金五百万円は新農山漁村振興計画によるもので、三十五年度は平第三地域（神谷、草野地区）が指定され、神谷赤沼、絹谷地区のかんがい排水事業と背負い動力ミスト機五十台の購入、共同給水施設などを行なう計画で、五百万円程度なら国庫補助金が得られるとの予想で計上した。

記者席

◉…山部議員は「声が大きいのはわたしの地声であり、昂奮しているからではありません」と前置き口上よろしくやったが、さてさて「これから…わたくしが…提案…することは…」と間のびしたこぶしの多い演説に、傍聴席では「こうふんどころかゆう長すぎる」と、どやどや帰り出した。質問制限時間（二十分）を越えてなおも十分ほど「夏井川河口付近の敷地造成」を一くさり。終わったころは傍聴者は十数人しか残らぬというメイ質問だった。

◉…十五日質問に立った渡辺議員のベロは金ベロ級である。「県議のカンロク十分な坂本（登）議員が先日質問したので、チンピラのわたしが述べるまでもないが…」とシャシャーとやって、坂本議員をてれさせる当り相当。

七福神論で議場笑わせる

◉…また「荒井農林水産課長は農政に関してはまさに名馬である。だが伯楽（馬の医師）がいなくては名馬も駄馬となる。伯楽の素質のある市長、助役は千里の馬を駆使して住み良い農村にして欲しい」[illegible]あげたり、さげたり。

◉「十四日は市当局の顔を見回したが、貧乏財政といいながらそれほど貧乏だという顔つきはしていないようだ」と前置きして、市長はビシャモンテン、助役は袋を下げれば大黒の貫録十分、鈴木（寅）議員はそのヒゲを生かして寿老人、大泉議長は鼻が高いので弁財天、強口議員はエビス、志賀副議長フクロクジュ、四家議員はホテイと七福神になぞらえ、「七福神のいる当市の発展を期待する」と一席ぶち一人議場を笑わせていた。

22日に本会議

内郷市会

内郷市定例市会四日目の総括質問は午前中、公会堂建築募金、川平住宅入居問題で活発な質疑応答が行なわれたが午後からも、常備消防部の昇格、炭鉱離職者緊急就労対策、失業対策事業などに対する質問があってにぎわい、各部委員会に付記し閉会。十六、十七、十八、十九、二十一の五日間は委員会を開き、二十二日の本会議で採決する。

16日も質問戦を続行

常磐市会

予算案調査などで休議だった常磐市定例議会は十五日午前九時から開き、市長の施政方針に対する一般質問を行なったが一日だけの質問では十分でないとして日程を変更し十六日も本会議を開いて質問を続行することになった。したがって各委員会は一日ずつずれて行き二十四日閉会の予定となった。

常磐市議会の日程変更

常磐市議会は本会議を十六日にも開くことに変更したので委員会日程もつぎのとおりに変った。

▽十七日午前九時 都市計画特別委員会▽十七日午後一時 温泉問題特別委員会▽十八日午前九時 建設委員会▽十九日午前九時 厚生委員会▽二十日 休会▽二十一日午前九時 経済委員会▽二十二、三日午前九時 総務委員会▽二十四日午前九時 本会議

各種手数料が値上げ

常磐

常磐市の各種手数料が四月一日から値あげになる。この案は現在開いている定例議会に提案されているが恐らく原案通りきまることになるだろう。この値あげは外の都市並みにしようというもの❶土地家屋❷公課❸資産❹住所居所、世帯❺身分❻職業、営業❼印鑑❽死亡、死産❾埋葬、火葬❿公権能力⓫恩給、扶助料⓬公簿の謄本、抄本⓭公簿、公文書、図面の閲覧⓮転出⓯住民票または戸籍の付票の閲覧⓰住民票または戸籍の付票の謄本、抄本の交付⓱住民票または戸籍の付票の謄本、抄本記載事項の証明⓲焼失その他の証明などは各一件につきいずれも四十円外に旅行証明証交付が二十円、主要食糧小売販売業者に対する購入量割当が一件百円、自動車臨時運行許可が一両につき百円、二輪小型自動車は五十円などとなっている。

内郷の離職相談日を変更

平職安

平職安が行なっている炭坑離職者緊急相談所の内郷市相談所（福祉事務所内）は今まで毎日午後一時からだったが三月から毎月一、十五の二日間午前九時から三時までに変更になった。

すい言

▼勿来市会で爆弾発言名誉キ損、発言取り消せと議場騒然。議場は個人的問題を討議するところではないゾ。

▼あす彼岸入り。やよいの空は寒波でブルブル。春闘は威勢よく火ブタ切る。

天気予報

お食事処 玉半提供

（小名浜測候所発表）

【今晩 あす】 北西の風、晴れたり曇ったり。

海上 今晩風波がある、あすは多少風波がある見込み。

定評ある呉服店
春のきものと帯
高級呉服 実用衣料
三井
平・三 電4824—5

イチゴの気持はわからない
ひところ一枚百円まで下ったイチゴが出回りはふえたのに値段は尻上り、ミカンがもう終りですから代りに何か安いものがほしいですね
・イチゴ 一枚一五〇円ー一七〇円
・夏ミカン 一コ二〇円ー三五円
木曜サービス
一階（食料品）マカロニサラダ百匁十五円
二階（衣料雑貨）野球印弁当箱一三〇円を一〇〇円
三階（入学用品）リュックサック二四五円を二二〇円
旧館（食堂）四月初旬会館完成まで
募集（三輪運転手、掃除係、店内巡視）
平市 藤越

四四三一
四四三二
出前の酒喜庵

放射線科
胃腸科
呼吸器科
谷口医院
平・一町目

生徒募集
昼間部
夜間部（自由科目中心）
公認 平ドレスメーカー女学院
◎全国コンクール最高最多数入賞校
◎最高の技術と秀でたデザイン
平市梅ケ町一三二 電（平）三八一〇
鯨岡洋裁学院を校名変更

さ・左派と右派とに別れたが
し・質問戦では猛者揃い
す・筋金入りの弁舌に
せ・世論は慎重に開きますと
そ・総理の答弁ソツがない
おつとめ料理
メンチボール・ライス スープ付 七〇円
急募 男女店員 十名（十八才ー二十五才）
昼夜通しで 年中無休
駅前さかえ
TEL・2988

一口もなか
最中にこそ松月の伝統がこめられているともいえるかと思います 「一口最中」は小柄で最中のマスコットとしてお茶うけにご贈答にご愛顧をいただいております
「一個5円 折100円から）
ぴんぴん 平餅本舗
松月堂
平市銀座 TEL 2206

海外石炭鉱害調査団の
全国中小炭鉱代表
に菊池氏選ばる
47日間、西欧を視察

菊池社長

臨時石炭鉱害復旧法は二年後の昭和三十七年で有効期限が切れるため、通産省では欧州諸国の鉱害賠償問題、炭鉱管理法などを調査し石炭鉱害復旧法無効後の施策にしようと石炭局小島炭政課長を団長とする海外石炭鉱害調査団七人を派遣することになったが、一行七人のうち平市紺屋町四五鳳城炭鉱社長菊池藤二郎氏（57）が全国中小炭鉱代表として一行に参加することになった。

調査団は三月二十一日羽田空港から出発、五月六日までの四十七日間、西ドイツ、フランス、イギリス諸国を訪問して、各国の経済省、石炭協会、経営者協会、石炭管理庁、商工省、燃料動力省、石炭公社などを訪れ鉱害賠償とこれに関する炭鉱管理の制度、低地の農地鉱害に対する復旧状況などを調査することになっている。

黄色い旗の店で招待売出し

常磐市　黄色い旗サービスの店は十三日から四月二十日まで那須高原、須賀川ぼたん園への招待大売出しをはじめた。サービス券二百点で招待、百円買あげに補助券一枚を渡す。抽せんは四月二十二日、招待日は五月二十九日

バイク合格者

常磐署は十五日バイク運転免許試験を行なったが合格者はつぎのとおりである。二十一日午前九時から許可証を交付する。

佐藤文夫　簑田保　佐藤勝　檜田恵　佐藤輝夫　佐藤四郎　蛭田磐人　矢内亨　折笠幸男　田中堅二　大平孝長　千葉正雄　山内勇　鵜沼聖　佐藤力夫　志賀次男　小泉静雄　志賀健男　根本猛男　紺野高二　白田繁勝　赤城和夫　渡部芳夫　志賀重之　志賀康二　田谷睦男　須藤喜男　菅野豊　田中利一　吉田耕造　江尻正彦　酒井一彦　河西二男　大隅俊男　磯上信寿　根本明寿　佐川英雄　誉山信一　大井川光子　斎藤三男　高橋一夫　掛札満男　石塚勝壱　小野修　沼田照

バイク試験合格者

去る十一日内郷署が行なったバイク試験の合格者が十四日発表になった。合格者次の通り。

吉田幸文　小沢左門　鈴木安信　浅野美美　水戸部敏吉　太田正雄　鈴木忠雄　伊藤恵　吉田訓

供米優良生産者など表彰
平市で二団体、八五人

平市役所農林水産課では二十八日午前九時から公会堂で本年度米穀供出と四年連続優良生産者表彰式を行ない供米優良生産者表彰授与式並びに供米優良生産者二団体、優良生産者九人と共進会入賞者七十六人を表彰する。被表彰者次の通り。

◇産米集荷及び政府売渡優良生産者▽集荷業者＝草野農協　赤井農協

▽政府売渡優良生産者＝鈴木夫　鈴木平八　志賀長司　鈴木磨信　木村章之　古市喜一　鈴木正　大友章吉　志賀重右エ門

◇水稲増收共進会▽一等＝新妻正文　堀井照次　館喜一

▽二等＝遠藤喜道　水野弘道　小泉忠市　小泉光吉　小野正男　山田一郎

▽三等＝遠藤喜八郎　志賀和男　鈴木真秀　阿部略彌　鈴木瀧蔵　江尻利重　佐藤正範　庄司豊保　佐藤正男　市井正義　山野辺子之松

◇特産農産物立毛品評会▽いわきネギ▽一等＝志賀武重　鈴木晃衛

▽二等＝志賀重行　岡田然　藤生太郎　矢吹家宜　塩修

▽三等＝山崎芳保　渡辺隆男　佐藤俊一　鵜沼富　中野初男　中野武徳　船尾隆男　木田邦安　鈴木倉造　志賀安好　鵜沼輝男　箱崎一茂

◇キウリ▽一等＝大和田長寿　矢吹興平　篠崎長明　川角正

▽二等＝矢吹興平　篠崎長明　川角正

▽三等＝塩保之　松崎幸雄　山野辺一吉　加藤文昌　大平寺雄　山野辺利重

◇トマト▽一等＝山名慶喜

▽二等＝大和田長寿　加藤文昌　大平寺雄

▽三等＝大山七十司　塩保之　四家秀夫　渡辺信衛　川角正　箱崎実

▽梨▽一等＝鈴木政一

▽二等＝根本忠治　草野好雄　猪狩政一

▽三等＝松本金太郎　鈴木貞夫　松本信由　渡辺伊佐雄　草野正一　草野一郎

◇桃▽一等＝草野一郎

▽二等＝渡辺伊佐雄　林しとみ

▽三等＝根本善文　鈴木朗夫　矢野喜

くらし随筆

豆腐と納豆

渡辺房之助

近ごろ、朝めしがとてもうまい。三杯を軽く平らげて、さて何杯たべたのか思い出せないことさえある。やはり春だな、という感が朝は特に深い。この飯のうまさは、季節に順応する生理的現象もさることながら、常に一定のやわらかさに炊きあげる電気釜のお陰でもある。あれだけは電化ブームが生んだヒットだと思う。

◇

考えてみると、朝のお菜はなぜか豆腐と納豆が多い。お新香、焼ノリはいつもつきもので、味噌汁はその折々の季節が新たにいつもうまい。出来たての豆腐が放してあるのは殊に好きだ。これらの食物は極めて日本的で、その歴史も相当古いものばかりだが、経済的な原料を使って、よくもまあ食いあきのしないものを考案したものである。われわれの先祖はよほどの〝くいだおれ〟だったのだろう。なかで傑作だと思うのは、味噌と豆腐と納豆だ。豆を腐らせる（？）などという知恵は、たいした度胸と技術がなければできるワザではない。はじめて作ってみた奴の顔がみたいほどである。ものは違うが、ナマコをはじめて食った男の勇気もたいしたものだと思う。

◇

なによらず、はじめて手を出すということは容易ではない。目をつぶって飛び降りるような勇気が要るが、はたからみればそれとて気違いじみたことのようにもみえよう。しかし進歩には常に勇気も必要なのだ。

（わたなべぶきのすけ・大正十二年九月十六日生・くわな）

写真店）

市況

魚類

（単位＝㌔）

（十五日午後～十六日正午）

十六日の小名浜は釣りサバが豊漁。江名、中之作は延縄船の水揚げ中。

【小名浜港】釣りサバ船七隻　底引船十五隻

▼釣りサバ　四万五千㌔　二六一

二三・五▼アブラギス　二千二百㌔　一五一九▼イシモチ　二千㌔　一二〇―七〇▼アンコウ　千九百㌔　二五―二〇▼小ヤリイカ　千八百㌔　七〇―五五▼ナメタ　千二百㌔　一六〇―七五▼アナゴ　九百㌔　四〇〇―二七〇▼水タコ　九百㌔　六五―四五▼ヤナギ　八百八十㌔　三〇〇―二一〇▼キントウ　七百㌔　七五―六〇▼サルエビ　四百五十㌔　二〇〇▼メヒカリ　四百㌔　三五―三〇▼ノドグロ　三百五十㌔　二〇〇―一六〇▼ギス　三百㌔　四〇―一三▼アブラサメ　二百五十㌔　三一―二五▼ドンコ　百五十㌔　五〇―三〇▼ソイ　百五十㌔　二〇―九五▼ヒラメ　百二十㌔　四〇〇―三二〇▼エビ　百㌔　四二〇―三〇〇▼アラ　百㌔　二八〇―二三〇▼ヒラメ　九十五㌔　三八〇―三〇〇

【江名港】底引船二隻　延縄船二隻

▼トウジン　千八百七十㌔　二〇一五▼水タコ　千百㌔　六八―四五▼小アカジ　千百㌔　四〇―三〇▼ナメタ　四百㌔　一七〇―一〇〇▼ビンチョウ　百五十本　八一・五―五五▼バチ　百五本　三〇―八三▼メカジキ　八十本　一四九―六八▼キワダ　二十本　一六〇―一〇〇▼本マグロ　二本　六五〇―六〇〇▼カジキ　二本　二〇〇―一八〇▼モウカザメ　一万二千㌔　七一―六九▼ヨシキリザメ・三千㌔　二四・三―一八

【中之作港】釣りサバ船二隻　底引船六隻

▼釣りサバ　一万八千㌔　二七一―四・三▼アブラサメ　五千六百㌔　四二―八▼トウジン　三千七百五十㌔　一五―一三▼水タコ　三千㌔　六八―四五▼ドンコ　千八百㌔　三七―一〇▼ナメタ　千百㌔　一七〇―八〇▼小アカジ　千百㌔　四〇―三五▼マツカワ　七百五十㌔　一七〇―一二〇

野菜

（単位＝円）

▼ホウレン草　七―二（束）

▼アブラナ　四―一（〃）

▼カブ　八―二（〃）

▼キャベツ　四〇―三〇（〃）

▼ネギ　六一―二六（束）

▼ネギ　一〇―四（〃）

▼大根　六―二（〃）

▼丸大根　三〇―一〇（〃）

▼ゴボウ　四五―二五（〃）

▼ニンジン　二五―一〇（一本）

▼キュウリ　三〇―二〇（〃）

▼バレイショ　一八―一〇（〃）

▼サツマイモ　五〇―三〇（〃）

▼ヤマトイモ　三五―一〇（〃）

▼キリイモ　三〇―二〇（〃）

▼サトイモ　二〇（〃）

▼モヤシ　一五―八（東）

▼ニラ　一五―一〇（〃）

▼ミツ葉　一一―八（コ）

▼玉子　九百―八百（ダース）

▼リンゴ　五〇―二七（㌔）

ミカン　七〇―三五（〃）

▼水　シイタケ三〇〇―二〇〇（〃）

果物

（丸平青果市場調べ）

ここが贈る芸能大会

ところ　平市公会堂
とき　3月20日ヒル12時ヨル5時

（主催）平市商栄会

（後援）平市商工会議所　平市商店会連合会　平市わき会社　いわき民報社

…でこ市加盟店で入場整理券を差上げます…

第一部

演芸種目　出演者　提供者

一　お国自慢民謡集　いわき民謡会　靴のフカヤ　平市中央通り　電四六六八

二　日本舞踊　佐藤チヨ子　チセイ堂洋服店

三　舞踊集　ヒットメロデー　四倉舞踊会　家具と漆器の　あるが家具店　平市銀座通り　電二二三

四　日本舞踊　若葉会　高級呉服と実用衣料　三井呉服店　平市三丁目　電四八二四／五

五　浜通り民謡集　サクラ民謡会　洋傘とショールの店　サワヤ　平市アーケード街　電四三七五

六　マジック・コント　松旭斉矢美　洋装の店　ひつじや　平市二丁目　電二四九七

七　日本舞踊　若葉会　記念品と贈答品の店　入江陶器店　平市五丁目　電二五八二

八　珍芸　信夫家亀太郎一行　皆様の利益を護る店　大黒屋　平市三丁目　電（代）二一九一

九　大漁ダネ！　四倉民謡会　浜のみやげ品の　丸市屋本店　平市四丁目　電二一三

一〇　白虎隊　伊藤退之助　ニコニコ製菓本舗

一一　三味線温芸　柳家スリーコンビ　家庭金物とガラス食器　関原商店　平市二丁目　電二五六〇

第二部（休憩二〇分）

一二　歌謡パレード　桑折三郎と楽団ベッカス　衣料品のデパート　鈴藤　平市三丁目　電（代）三一六六

一三　民謡百景　勿来民謡会　洋品の店　ツルヤ洋品店　平市四丁目　電四五四〇

一四　日本舞踊　岩柳舞踊会　服装の店　盛高屋　平市三丁目　電三六〇八

一五　でこ漫芸　相馬演芸団一行　セトモノとタイル　武田陶器店　平市一丁目　電四八一一ニ

一六　よろめき舞踊　カックンクラブ　あらゆる百貨のサービスの店　さかいや本店　平市六丁目　電二四八五

一七　玉手箱　見れば分かる　鈴屋衣料店　記念品とお引物の一番安いと評判の店　小松漆器店　平市一丁目　電三九二

一八　新舞踊　原舞踊会　荒物雑貨問屋　袋屋本店　平市五丁目　電二五一六

一九　浪曲入どいつ　股旅舞踊　小松漆器店主　小松綱治　芸能人・商栄会員　総出演

二〇　全国民謡回り　いわき民謡会

二一　でこ踊り

平桜祭り行事決まる

四月一日からカーニバルを中心に

平市の桜祭りは四月一日から二十日まで二十日間にわたり盛大に催される。十日の広告カーニバルを中心に多彩な行事があり、花見客の目を楽しませることになったが、今年は例年より早く、十日までに主要行事が繰り切まれており、昨年のように花が散ってからの桜祭りという心配は無くなった。行事次の通り。

▽三、七日＝演芸大会　松カ岡公園特設舞台　東京の芸能陣一行
▽五、六日＝民謡共演会、平市内婦人会　特設舞台
▽九、十日＝芸妓舞踊　平芸妓芸妓屋組合　特設舞台　第二回春秋平和球場
▽十日＝広告カーニバル、平市内商店会
▽十七日＝子供たるみこし

公園使用願い11軒

店舗九・九平方メートルに限定

松カ岡公園内には例年売店が開かれるが、今年は十五日までに使用許可を市役所（管財課）に願い出た業者は十一軒で昨年より四軒少ない。

売店の使用期間は四月六日から二十日までの十五日間で店の広さは九・九平方メートルに限定され、料金は十五日間で千七百八十二円と昨年の千三百五十円より多少高くなっている。申請中の業者は第一公園六軒、第二公園三軒、その他二軒となっている。公園敷地利用にあたっては松カ岡公園利用者組合が主体となって敷地の割当などを行なっており、市役所ではこの割当に従って許可証を発行することになっている。昨年度は一部業者が不当な利益（酒）を上げて非難の声が強かっただけに、市としても許可証のほかに木札を出し、これを渡す時に口頭で違反の無いよう警告することになっている。

花見のボンボリを募る

平消防団で

平市消防団では桜祭りに花を添えるため平駅前三十メートル道路と松カ岡公園内に大小約千五百個のボンボリを飾り、不夜城化することになり、一般から募集している。大は三十メートル駅前―東邦銀行までが千二百円、東邦銀行から消防署までが九百円、松カ岡公園内は九百円。小は松カ岡公園だけで七百円となり消防署で受付けている。

榊原被告の公判延期

出入国管理令違反に問われている榊原光治（三）＝平事件被告＝の第二回公判は十六日午後一時から地裁平支部で早坂裁判長係、近藤検事、竹沢弁護人立会で開かれる予定だったが弁護人から公判延期の申請があり、裁判所でもこれを認め、延期となった。（期）

スピード違反で重傷

十五日午後三時四十分ごろ勿来市関田町三九炭鉱所有貨物社長の長男中根洲彦さん（三）はオートバイを運転、錦町から関田町に向け進行中、錦中学校前国道で道路を横切ろうとした同町藤塚二二阿部庄吉さん（四）と衝突、オートバイもろとも転倒、阿部さんと中根さんは後頭部を強打、いずれも三週間の重傷を負った。勿来署の調べではスピード違反。

乗組員が盲腸炎

東京都千代田区丸ノ内丸ビル内日本塩廻漕株式会社所有貨物船〝生田丸〟（二〇九六トン）＝米津後郎船長ら三十六人乗組＝は神戸から函館に向う途中、十五日昼、沢医院で手術した。経過は良好。

20日ころは暖かく

寒波来襲で雪が降る

こんど甲板員中村勇さん（三）が急性盲腸炎となり、同日午後十一時ごろ小名浜港に入港、小名浜海上保安部から港内艇〝あきざくら〟が出動、中村さんを収容、磐城市照半から季節はずれの雪が降ったが、ていた。

こんど二、三日冷え込んで十五日夜小名浜測候所では次のように語っ

十五日夜の雪と伴って降ったもので、シベリアの高気圧が本邦西部一帯をおおっているため寒波が続き、ここ二、三日は冷え込みが強い見込み。十六日朝、小名浜の最低気温は零下一度三分で平年より一度二分低く三月中の降雪としては記録的ではないが、めずらしい。蒙古付近の低気圧が東進してくれば寒気はやわらぐので二十日ころには暖かくなるだろう。

遠縁線の通過

春闘の火ぶた切る

全逓 無期限、超勤を拒否

全逓磐城地方支部（組合員六百人）から無期限の超勤拒否闘争に入りもこれを認め、延期となった。期）では中央の指令により、十六日春闘の火ぶたを切った。

全逓では三千円のベースアップ要求のほか、仲裁々定による二百五十円のアップは組合が一律二百五十円を要求しているのに対し、郵政省側は最高五百五十円、最低百五十円の線を出して折り合わず、また組合側は新たに年度末手当〇・五カ月分の支給、薪炭手当の制度化特定局の撤廃などを要求しているもの。

なお同支部では電話の合理化により磐城市江名、植田、勿来などで組合員約六十人が解雇されるため、今後の闘争を検討強化するという。

ベ・アでスト通告

日水

磐城市高山日本水素労組（組合員一千二百四十五人）では一率二千円平均三千四百九十四円のベースアップと労働時間の短縮を要求、十五日午後二時半から小名浜工場事務所前広場に組合員四百人が集り決起大会を開き、会社側に団交にものぞむよう文書を手渡し、十八日午後一時から第一波ストに突入することを通告した。これは現在までのところ団交が一度も開かれていず、交渉の糸口がつかめないところから組合で強い態度を示したもの。

このストは製造部門の肥料と薬品の二課六十二人で業務には影響は無い模様。同労組では十九二十日の両日に職場会議を開き第二波ストについて協議する。

平郵便局で私書箱を増設

平郵便局では私書箱利用者の増加に伴ない窓口を拡張、いままで四十五箱だった私書箱を七十箱に増設した。使用料は短期と長期に分かれ短期は三カ月二百円、六カ月二百五十円、長期は一年以上で年間六百円となっている。また普通郵便物は一日に二回（日曜、祭日を除く）しか私書箱に配達されるのは一日に二回（日曜、祭日を除く）しかし私書箱を持つと十九便の全部が箱に投入され時間に制限（夜間）なく受け取ることが出来る便利さがあると同局では強調している。

あす彼岸入り

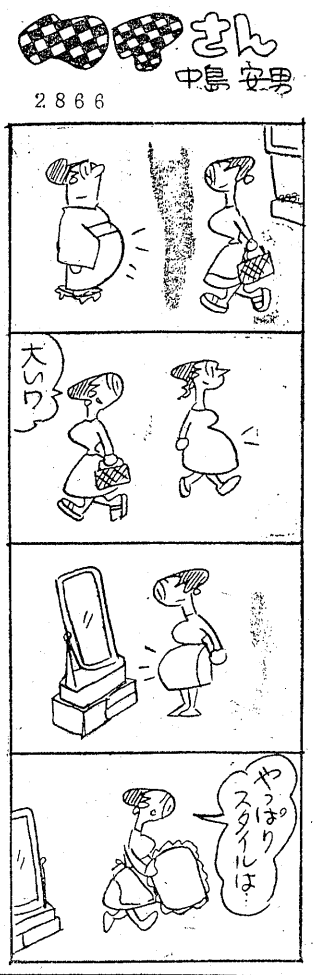
造花がどっと入荷

◉……あす17日はお彼岸の入り。ようやくふくらんださくら、芽を出した草花もけさの淡雪にふるえあがり時ならぬ寒波襲来をなげいているが、寒冷前線のいたずらで、あすからは平常の気温にもどるそうだ。

◉……1日から20日まで開かれるさくら祭りを前に、平市内のM玩具店にドッと造花のさくらが入荷し一足早いらんまんの春を告げている。

◉……入学、進学、卒業、就職と商店街は春のお祝い大売出しに入り、さくら祭りの宣伝用に消防団ではボンボリ、ちょうちん、造花の桜木づくりに懸命だが、さくらの造花は今が魅力で飛ぶような売れ行き、希望の春は造花から開いているあん配で、どこの店頭にもいろとり豊かに飾られている。

【一足早い春を告げる造花】



大谷石井上 平五丁目 電二〇六
寿司 えびすし 平仲見せ 電三九二七
パンとケーキ 開花亭 平市五丁目 電二三四二
カンの通 公会堂
洋酒 おぐら 平四・大倉旅館横 スタンドバー ニコニコ 電四二
食のナカノ
ハカリは藤森
かっぽう 開花
正宗・各泉 仏具 橋本屋 平市新川町 電三九四八
三月十七日は彼岸入りです 中日 二十日
萩の餅（経木入十コ百円）
草もち さくらもち 春日焼まん
（各1コ10円）
じゃんがら本舗 みよし
平市仲田町 本店電5036 銀座店503.7
入学・進学のお祝いに… 自転車・子供車各種取揃えてございます 自転車のデパート 平サービス商会 平駅前 電二六一一・五七六〇
割烹 岸 平市新田町 電四〇六三
誕生 入学 結婚 アルバムを！ カメラの 茂木 平市平和通り 電・3092
生徒募集 昼間部 夜間部 願書受付中 入学式四月五日 文化服装学院連鎖校 平高等洋裁学院 平市二丁目角 電三三二六
安 綿本位 蒲団 特製品質 吉村綿店 店場場場 工工工 12 電話 株式会社 本第第ふ 7679 5864 2555 2555 安

磐城市内教職員研究物展

入賞者三十人

磐城市教育会（会長、渡辺保氏）主催の市内教職員研究物展は十四日午後一時半から小名浜第一小学校講堂で開かれた。三十四年度の教育論文、教育記録、教具資料はじめ創作、詩など百二十三点（小学校九十四、中学校二十九）が出品され、高木長年（市教育長）藤田正巳（県教委石城出張所指導主事）渡辺保（小名浜一小校長）高木寛治（同二小校長）らの各氏が審査にあたり入賞者三十人を次のとおり決め賞状を贈った。

引き続いて文部省純潔教育審議員大塚二郎氏（西白河郡出身）の「性教育はどのように行なったらよいか」と題する講演があった。この中で大塚氏は「性は愛情の表現であって、いやらしいもの、汚らわしいものとして教育してはならない。性は美しいもの、大事なものとして毎日の生活を通じて教育するものである」と述べ感銘を与えた。

【教育論文・教育記録】

◇小学校の部
▽特選　四年生と教師、高木セイ（東小）
▽入選　遠藤正文（東小）佐藤ルリ子（小名浜一小）菅原寛代子（小名浜一小）髙橋安子（同）樋山章夫（同）古谷保夫（江名小）水梨二郎（江名小）土田隆（小名浜二小）成田愛子（小名浜二小）金成茂（小名浜二小）上遠野進午（渡辺小）小松藤治郎（江名小）

◇中学校の部
▽特選　学習帳の指導記録、伊藤和明（泉中）
▽入選　石川尚（泉中）小名浜一中研究部、吉田泉州（小名浜一中）江森博（小名浜二中）山田秀彦、鈴木亀郎、志藤安男（渡辺中）

【教具資料の部】

◇小学校の部
▽入選　小名浜一小一年担任会員、江尻要（小名浜一小）野口勝延（永崎小）猪狩勇男（同）阿部武市（小名浜二小）

◇中学校の部
▽特選　小型化による化学実験の成果、芳賀北彦（江名中）
▽入選　半谷英二（渡辺中）

【創作、俳句、短歌、詩】
▽入選　馬目敏子（小名浜一小）川和田勇（小名浜三小）

【教具研究物展示会場】

学園だより

◇平一中生徒会は十二日三十五年度前期の役員選挙を行ない、次の通り決まった。
▽会長　樋口直▽副会長　小野久、瀬尾健一▽書記　田巻秀雄　阿部裏▽会計　佐藤富弘　遠田章子

◇平一小児童会では十七日、クラブ活動の発表会を行なう。

◇平二小では十八日、卒業生を送る会を開く。

◇同校では十九日、映画教室を行なう。

◇平五小では二十二日、校舎内外の大掃除を行なう。

◇高久小では十六日、卒業生の送別激励リレー大会を開いた。

◇平一中では十七日、卒業生の送別会、謝恩会などを行なう。

◇平一中生徒会では十七日、総会を開く。

慶弔録

◇内郷市◇

【出生】▼渡辺浩一（宮町宮沢二）浩孝長男）▼鈴木好文（綴町一の坪五一）好蔵三男）▼黒崎清明（御幣下龍一九）明二男）

【結婚】▼加藤章二（高坂町立野九）市郎二男）安倍千代子（宮町代二〇）万次郎四女）

◇内郷市◇

【出生】十四日届出
十五日届出
▼本間國雄（宮町一〇〇）雄四男）▼西牧照治（内町前田五）正三女）▼高木祐二（栄田八一）幸平二男）

【結婚】▼矢内延一（水野谷錦沢一四五）延命長男）佐藤クニ子（田村郡大越町栗出鹿三）良長女）▼新妻勲（平市薬王寺台一七）孝蔵二男）岩谷千恵子（三函二二五）掌千代長女）

【死亡】▼高橋みわの（八）＝北海道雑内市▼岡和田ハル（ぎ）＝御幣町久世原二六

◇常磐市◇

【出生】▼渡辺とく子（辰ノ口二三）

◇勿来市◇

【出生】▼須田浩二（四沢町一三）男二女）▼長谷川千富（出蔵町）▼秦タカ子（植田岩間町）友次長女）▼鈴木留吉（山田町）豊見長男）

【結婚】▼榊原悌三郎（山田町）今マチヨ（山田町）▼藤社稔（錦町）中村清子（常磐市）▼鮭田晃（招部部）本郷八重子（山田町）

【死亡】▼誠治クラ（ぜ）＝勿来市一三六

◇磐城市◇

【出生】▼佐藤律子（諏訪町二三定二長女）

民報映画案内

※【平市】22日まで
★世界館（六・二二）嫌い嫌い嫌

★東宝民劇（六・七）七色仮面
事（八・二四）濡れ髪喧嘩旅
★東映劇場（六・〇八）七色仮面
・踊る黄金髑（七・一八）人形佐七捕物帖・般若の面（八・二一）大いなる旅路
★平館（六・〇〇）四万人の目撃者（七・一〇）わが古城の町
九・〇〇）海から来た流れ者（六・五〇）男の一大
★平新東宝（七・三一）美男買い
ます（八・五七）女体渦巻島
★三夜東映（六・四五）バベットの恋物語
目地蔵（七・五三）デン助の陽気な拳斗王（八・四五）浪花の
★ひかり座（六・四五）バベット戦争へ行く（九・〇〇）13階段への道（21日まで）
★聚楽館（七・〇〇）イエロースートン砦（八・四五）野獣部隊（21日まで）
※【内郷市】18日まで
★綾映劇

いわき俳壇

青柿会句抄

三月六日夕よしを居にて　渡辺何鳴選

ふき味噌に山家の箸の太かりし　子風
山水を引いて隙なす春田かな　武門
そこばくの春田一途に打つべかり　英一
春田ゆがみ百姓どもに生きがたし　光泉
睦となく春田を踏みて人の来し　爽月
空の日の光り春田の土くれに　米知
春田にはぐたきてほた山の裾にひろごま春田かな　武門
どじょう一つ春田の水を濁しけり　爽月
馬路の眼下に春田ひろびろと　子風
景境の山のふもとの春田かな　蟬子
浦までの道一すじの春田かな　蟬子
春の虹かゝる山なみまだ枯れて　茂堂
春田打つすき返るとき光りけり　茂堂
遠道と知りつゝ春田めぐりけり　茂堂
隣み入れば春田の土のくすれけり　よしを
ふき味噌を煮るや炉の火をかきたてて　よしを
帰農してひとり春田を打ってをり　何鳴
春の田に家建つらしく杭打たる　英一
春の虹噴水の秀にかゞやけり　米知
風やめば春田を子等のよぎりゆく　米知
山峡の春田の水のひゞき落つ　何鳴
◎　◎
浦波の或は春田の畦を越す　何鳴
春の虹消ゆアネモネの花濡れて　何鳴
枯れ深き山の裾田の春田かな　何鳴
ふき味噌のふつふつ煮えし匂ひかな　何鳴
鳳船のごとよ落ちし春田かな　何鳴
ほろにがきふき味噌は母のみのもの　何鳴
落ち落ちて春田の水音階をなす　何鳴

NHK ラジオ第一

16日　1040KC

6・00　子どもニュース◇05劇「ハックルベリー・フィンの冒険」
25　1丁目1番地
40　スポーツだより
45　各局別ローカル
7・15　錬音ニュース
30　浪曲ドラマ「からす勘三郎」若松和子　池田政夫　清水一郎　鬼の会　浪曲鹿島秀月
8・02　即興劇場　審査員　渋沢秀雄　藤原義江他
30　希望音楽会　京都市交響楽団　指揮カール・チェリウス「セビリアの理髪師」序曲
9・00　きょうのニュースから
35　人と話題「ジェット航空機時代」伊藤良平

【17　土曜】浜通りの時間
4・40　座談会「特殊学級」湯本二小校長醍谷伸六郎
⇩
55　担任先生野木清司　聞き手猪狩勝巳

NHK ラジオ第二

1540KC

6・00　英語ニュース
05　株式市況
20　医学「眼底検査をめぐって」沖中重雄　萩原朗
40　職業講座　機械　村田憲治
7・00　商工実務講座
30　若い世代へ❶学生の海外移住研究会❷科学地すべりと取りくむ」大平成人
8・00　「昭和農業発達史」〃（農業経営の変ぼう〃（機械化と畜産の発展）司会近藤康男・解説大谷省三・川田信一郎
9・00　劇「天衣無縫」織田作之助作　中畑道子
45　放送詩集「今日も」安水稔和作　酒井哲

RFL ラジオ福島

6・00　チョコラの童話「船乗りシンバット」❾
45　音楽の小箱
7・15　人情夜話　獅子文六作「紺碧の空遠く」❸京塚昌子　三上真一郎
30　歌謡百景男性対女性　新漫画読本「とっておきの恋愛講座」原田洋子　小沢昭一
8・00　素人物まねコンクール　ゲスト松尾和子　司会市村俊幸「誰よりも君を愛す」「グットナイト」
30　コロムビア・アワー「たんぽぽ道中」「どんなに風が吹いたって」明色ものまね勝抜き歌合戦　司会三和完司
9・00　トリスリズムシェカー

NHK・TV 第四チャンネル

6・00　漫画映画「猫は猫」
07　こどもホール「ともしび」
35　職場「真珠とともに」（国立真珠研究所の人々」
7・15　バス通り裏
30　上方お笑い劇場「目じるしはおしゃべり電話」浪花千栄子他
8・00　事件記者「拳銃屋」原保美　大森義夫
30　希望音楽会　歌劇「セビリアの理髪師」序曲「皇帝円舞曲」他京都市交響楽団　指揮カールチェリュウス
9・00　アイ・ラブ・ルーシー「オーソン・ウェルズ他」
30　ここに人あり「佳作級」敦千口　川青木

最も信頼してお求め願える6回10回
全メーカー直営
月販チェーン店
カメラセンター　富士商会
平駅前　TEL・4744

御神輿　御太鼓　新調修理
㊞佐藤栄吉商店
平市六丁目鷹二四八三

小さなBARブルー・アイ
16日開店
小さなお店ですが　落付いたBARにしたいとねがっております
平市新田町　二葉館横
BAR ブルー・アイ
★バーテン見習急募★

祝御入学　御進学
アサヒ運動靴
平市三丁目　電2094　横山商店

女店員を求む　本年中卒の方　磐城市国際前　コーヒーの店　ポケット

募集　飲食店女中さん三名、18―25才迄、健康な方、写真同封連絡下さい　東京都北区赤羽一ノ一九二　潮月

調理　見習至急求む▽年令18―20才迄▽住込▽優遇す、委細面談　平市二丁目平和通り電二六三三新味の魚清

募集
▽新制中卒以上の男子　一名
▽三輪車運転手（経験三年以上）　一名
※希望者は履歴書持参の上で来社下さい　委細面談
平市堂の前　電四七二五　三陽工業

店員急募
店舗を改造拡張致しましたから、左記のように店員を募集致します
一、レジスター　ウェイトレス　三名
一、バーテン見習　一名
一、コック見習　二名
◎…二十日ごろ開店の予定。希望の方直接来店下さい。
レストラン　ブラジル
平市田町並木通り（電話二九〇番）

新工場落成
男・女社員募集
業務拡張の為左の通り社員募集致します
一、採用人員　営業部　五名
一、学歴　新中卒以上　一、資格　二十才以上　一、収入　諸手当共八千円以上
希望者は二月二十一日迄履歴書持参のこと面接日通知します
西戸乳業株式会社
磐城市小名浜高等学校前

運転者募集
▽トラック運転者　五名
▽勤務地　植田、平
▽委細面談
磐城通運株式会社
平市田町五九　電（代）三一六一

協力者募集
一、技術者並に見習者　若干名
時計　ラジオ　TV　電化器具修理サービス
一、セールスマン　若干名
時計　電化品　楽器類の外商セールス
○熟意力量経験により優遇致します
○御希望の方は履歴書を送付又は御持参下さい
○三月二十八日午後一時から面接を致します
株式会社　金光堂
★新しい時計で新学年を！★　平市五丁目三三　電四五九五

出前夜12時迄　玉半　五〇三一　五〇三三